2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月11日

上場会社名　株式会社ＱＬＳホールディングス　上場取引所　東 名
コード番号　7075　ＵＲＬ　https://www.qlshd.co.jp/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）雨田　武史
問合せ先責任者　（役職名）取締役ＣＦＯ管理本部長　（氏名）豊田　尚孝　ＴＥＬ　06(6575)9845

半期報告書提出予定日　2026年11月11日　配当支払開始予定日　－
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　：無

（百万円未満切捨て）

１．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	6,738	15.4	528	32.8	530	25.4	356	19.1
2026年３月期中間期	5,838	16.6	398	31.0	423	40.1	299	40.0

（注）包括利益　2027年３月期中間期　356百万円（19.1%）　2026年３月期中間期　299百万円（40.0%）

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年３月期中間期	47.61	46.95
2026年３月期中間期	40.02	39.40

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年３月期中間期	6,248	2,422	38.5
2026年３月期	5,704	2,074	36.1

（参考）自己資本　2027年３月期中間期　2,407百万円　2026年３月期　2,059百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期	－	0.00	－	10.00	10.00
2027年３月期	－	0.00			
2027年３月期（予想）			－	11.00	11.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,546	12.7	1,077	22.5	1,060	17.8	726	42.4	97.07

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：有

新規　1社（社名）有限会社サニーベイル、　除外　－社（社名）－

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無

② ①以外の会計方針の変更　：無

③ 会計上の見積りの変更　：無

④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年３月期中間期	7,491,880株	2026年３月期	7,484,980株
② 期末自己株式数	2027年３月期中間期	－株	2026年３月期	－株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年３月期中間期	7,489,155株	2026年３月期中間期	7,478,380株

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
（中間連結損益計算書） …… 6
（中間連結包括利益計算書） …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9
（収益認識関係） …… 11
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や個人消費の持ち直しなどを背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、物価上昇や人手不足の影響が継続しており、先行きについては不透明な状況が続いております。サービス消費は底堅く推移し、観光需要の回復もみられましたが、コスト上昇など企業活動を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあります。

このような環境の中、当社グループは、保育事業においてはクオリスキッズ葛西保育園の新設開園、神奈川県の横須賀市、兵庫県の丹波篠山市にて学童保育の運営が始まったこと等により、売上高は3,608,276千円（前年同四半期比11.4%増）となり、セグメント利益は758,569千円（前年同四半期比26.4%増）となりました。

介護福祉事業においては、2025年７月に有限会社サニーベイルを取得し、当中間連結会計期間より非連結子会社から連結子会社として連結の範囲に含めたこと、2026年２月に株式会社ケアリッツ・アンド・パートナーズから関東の３施設を譲受けしたこと、2026年９月に一般社団法人シニアの味方から関東の1施設を譲受けしたこと等により、売上高は1,883,382千円（前年同四半期比27.6%増）となり、セグメント利益は63,415千円（前年同四半期比2.3%増）となりました。

人材派遣事業においては、主力である自動車ディーラーへの派遣業務の需要が引き続き高く、コーディネーターの採用も進んだこと等により、売上高は1,036,482千円（前年同四半期比9.8%増）となり、セグメント利益は135,202千円（前年同四半期比10.8%増）となりました。

以上の結果、当社グループの当中間連結会計期間の売上高は6,738,315千円（前年同四半期比15.4%増）、営業利益は528,490千円（前年同四半期比32.8%増）、経常利益は530,649千円（前年同四半期比25.4%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は356,565千円（前年同四半期比19.1%増）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

（資産の部）

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ543,212千円増加し、6,248,067千円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べ99,001千円増加し、3,837,647千円となりました。これは主に、売掛金の増加27,639千円によるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ444,211千円増加し、2,410,420千円となりました。これは主に、土地の増加193,419千円、関係会社株式の増加79,950千円、繰延税金資産の増加37,227千円によるものであります。

（負債の部）

当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ195,305千円増加し、3,825,624千円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べ181,825千円増加し、2,645,852千円となりました。これは主に、短期借入金の増加154,000千円、賞与引当金の増加138,417千円によるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ13,479千円増加し、1,179,772千円となりました。これは主に、長期借入金の増加20,732千円、退職給付に係る負債の増加3,107千円によるものであります。

（純資産の部）

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ347,907千円増加し、2,422,443千円となりました。これは主に、配当金の支払に伴う利益剰余金74,849千円の減少があった一方、親会社株主に帰属する中間純利益356,565千円の計上によるものであります。

（３）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ241,971千円増加し、2,108,945千円となりました。当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは、510,905千円の収入（前年同期は501,645千円の収入）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前中間純利益530,649千円、賞与引当金133,192千円、減価償却費30,301千円であり、支出の主な内訳は、法人税等の支払額158,579千円、未払金の減少額80,336千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）
投資活動によるキャッシュ・フローは、385,930千円の支出（前年同期は27,701千円の支出）となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出379,801千円、非連結子会社株式の取得による支出114,950千円であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）
財務活動によるキャッシュ・フローは、43,758千円の収入（前年同期は339,462千円の支出）となりました。収入の主な内訳は、短期借入れによる収入310,000千円、長期借入れによる収入198,395千円であり、支出の主な内訳は、長期借入金の返済による支出209,501千円、短期借入金の返済による支出156,000千円、配当金の支払による支出74,781千円によるものであります。

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
2027年３月期の連結業績予想につきましては、2026年５月14日公表の予想数値に変更ありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,972,693	2,228,083
売掛金	1,395,478	1,423,118
未収入金	192,980	5,302
有価証券	50,000	50,000
その他	127,493	131,143
流動資産合計	3,738,646	3,837,647
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	899,092	997,979
減価償却累計額	△496,017	△539,421
建物及び構築物（純額）	403,075	458,558
車両運搬具	32,291	35,498
減価償却累計額	△25,113	△28,803
車両運搬具（純額）	7,178	6,694
工具、器具及び備品	80,383	97,503
減価償却累計額	△56,417	△73,471
工具、器具及び備品（純額）	23,966	24,032
建設仮勘定	－	39,372
土地	700,908	894,327
リース資産	89,276	89,276
減価償却累計額	△34,308	△36,647
リース資産（純額）	54,967	52,628
有形固定資産合計	1,190,096	1,475,614
無形固定資産		
のれん	105,416	131,800
ソフトウエア	2,013	2,939
その他	276	342
無形固定資産合計	107,706	135,081
投資その他の資産		
関係会社株式	38,430	118,380
繰延税金資産	267,620	304,847
繰延消費税額等	49,676	48,996
その他	312,679	327,498
投資その他の資産合計	668,406	799,723
固定資産合計	1,966,209	2,410,420
資産合計	5,704,855	6,248,067

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	30,485	28,247
短期借入金	556,000	710,000
１年内償還予定の社債	40,000	40,000
１年内返済予定の長期借入金	370,082	358,585
リース債務	10,556	10,556
未払金	775,845	629,570
未払法人税等	159,774	200,786
賞与引当金	279,072	417,489
株主優待引当金	9,935	13,344
その他	232,274	237,271
流動負債合計	2,464,026	2,645,852
固定負債		
社債	80,000	60,000
長期借入金	807,738	828,470
リース債務	113,483	108,205
退職給付に係る負債	35,364	38,471
資産除去債務	59,250	59,342
その他	70,456	85,283
固定負債合計	1,166,292	1,179,772
負債合計	3,630,319	3,825,624
純資産の部		
株主資本		
資本金	178,649	10,462
資本剰余金	382,715	551,827
利益剰余金	1,498,480	1,845,463
株主資本合計	2,059,845	2,407,752
新株予約権	14,691	14,691
純資産合計	2,074,536	2,422,443
負債純資産合計	5,704,855	6,248,067

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	5,838,606	6,738,315
売上原価	4,877,028	5,595,045
売上総利益	961,578	1,143,269
販売費及び一般管理費	563,565	614,779
営業利益	398,012	528,490
営業外収益		
受取利息	1,526	3,138
受取配当金	0	0
補助金収入	22,940	6,400
その他	12,375	15,677
営業外収益合計	36,842	25,217
営業外費用		
支払利息	11,318	17,338
支払手数料	277	1,202
その他	131	4,517
営業外費用合計	11,726	23,058
経常利益	423,128	530,649
税金等調整前中間純利益	423,128	530,649
法人税、住民税及び事業税	156,999	200,412
法人税等調整額	△33,151	△26,328
法人税等合計	123,848	174,083
中間純利益	299,279	356,565
親会社株主に帰属する中間純利益	299,279	356,565

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	299,279	356,565
中間包括利益	299,279	356,565
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	299,279	356,565
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	423,128	530,649
減価償却費	32,752	30,301
のれん償却額	4,132	5,766
受取利息及び受取配当金	△1,526	△3,138
支払利息	11,318	17,338
補助金収入	△22,940	△6,400
賞与引当金の増減額（△は減少）	131,958	133,192
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	4,426	3,107
株主優待引当金の増減額（△は減少）	△41,075	3,409
売上債権の増減額（△は増加）	147,211	8,963
仕入債務の増減額（△は減少）	△2,208	△2,238
未収入金の増減額（△は増加）	1,264	514
未払金の増減額（△は減少）	△45,144	△80,336
預り敷金の増減額（△は減少）	△90	△2,851
為替差損益（△は益）	△423	1,295
その他	△15,487	14,303
小計	627,295	653,876
利息及び配当金の受取額	1,293	2,658
利息の支払額	△11,318	△17,338
補助金の受取額	22,940	30,287
法人税等の支払額	△138,564	△158,579
営業活動によるキャッシュ・フロー	501,645	510,905
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△14,035	△1,624
定期預金の払戻による収入	16,200	500
有形固定資産の取得による支出	△58,032	△379,801
整備補助金の受取額	55,780	163,276
事業譲受による支出	－	△33,750
非連結子会社株式の取得による支出	△35,000	△114,950
その他	7,386	△19,579
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,701	△385,930
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	－	310,000
短期借入金の返済による支出	－	△156,000
長期借入れによる収入	－	198,395
長期借入金の返済による支出	△231,287	△209,501
リース債務の返済による支出	△5,278	△5,278
ストックオプションの行使による収入	－	924
新株予約権の発行による収入	1,785	－
社債の償還による支出	△30,000	△20,000
配当金の支払による支出	△74,682	△74,781
財務活動によるキャッシュ・フロー	△339,462	43,758
現金及び現金同等物に係る換算差額	163	△140
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	134,645	168,593
現金及び現金同等物の期首残高	1,574,895	1,866,974
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	－	73,378
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,709,540	2,108,945

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	保育事業	介護福祉事業	人材派遣事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	3,239,517	1,475,521	943,755	5,658,793	179,813	5,838,606	－	5,838,606
その他の収益	－	－	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	3,239,517	1,475,521	943,755	5,658,793	179,813	5,838,606	－	5,838,606
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	784	784	－	784	△784	－
計	3,239,517	1,475,521	944,539	5,659,577	179,813	5,839,390	△784	5,838,606
セグメント利益	600,050	61,994	122,032	784,077	26,778	810,855	△412,843	398,012

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、モバイル事業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△412,843千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△412,843千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

３．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	中間連結損益計算書計上額（注）３
	保育事業	介護福祉事業	人材派遣事業	計				
売上高								
顧客との契約から生じる収益	3,608,276	1,883,382	1,036,482	6,528,141	210,174	6,738,315	－	6,738,315
その他の収益	－	－	－	－	－	－	－	－
外部顧客への売上高	3,608,276	1,883,382	1,036,482	6,528,141	210,174	6,738,315	－	6,738,315
セグメント間の内部売上高又は振替高	－	－	317	317	－	317	△317	－
計	3,608,276	1,883,382	1,036,800	6,528,459	210,174	6,738,633	△317	6,738,315
セグメント利益	758,569	63,415	135,202	957,187	12,209	969,396	△440,905	528,490

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、モバイル事業を含んでおります。

２．セグメント利益の調整額△440,905千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△440,905千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

３．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行なっております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（のれんの金額の重要な変動）

当中間連結会計期間において、株式会社和みが一般社団法人シニアの味方から事業を譲受したことに伴いのれんが12,150千円発生しております。

また、有限会社サニ―ベイルが株式会社ケアリッツ・アンド・パートナーズから事業を譲受したことに伴い、のれんが20,000千円発生しております。当該事象により「介護福祉事業」セグメントにおいて、のれんの増加額は32,150千円であります。

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「２．中間連結財務諸表及び主な注記　（４）中間連結財務諸表に関する注記事項　（セグメント情報等の注記）」に記載のとおりであります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は2026年６月26日開催の第８期定時株主総会において、資本金の減少について決議し、2026年８月31日にその効力が発生しました。これにより資本金の額が168,649千円減少し、全額をその他資本剰余金へ振り替えております。

これらの結果、当中間連結会計期間末において、資本金が10,462千円、資本剰余金が551,827千円となっております。なお、株主資本の合計金額への影響はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。